

ホクレン営農支援情報

(2022年9月号)

●中標津町でクロスブリーディングセミナーを開催《中標津支所 営農支援室》

7月21日に根室管内農協クロスブリーディング導入推進プロジェクトチームの主催で、乳牛のクロスブリーディングに取り組む農家を対象にしたセミナーが開催され、生産者、JA関係者合わせて32名が参加しました。

セミナーでは、先行して試験を進めているホクレン訓子府実証農場が「クロスブリーディングの取り組み状況」をテーマに講演。F1牛、3元牛の乳量、乳質、安産性、受胎率など、クロスブリーディングに取り組む生産者に大変参考になる内容が紹介され、講演後には多数の質問が寄せられるなど、大盛況のセミナーとなりました。



研究成果を説明する訓子府実証農場



講演に聞き入る生産者、JA関係者

●圃場管理の技術レベル向上へ草地植生研修会を開催《中標津支所 営農支援室》

7月22日に、根室管内JA営農担当者協議会により、JA関係者の圃場管理の技術力向上を目的とした草地植生研修会が昨年続き開催されました。今年は、各JA(8ヶ所)とのリモート接続により開催され、32名が参加しました。

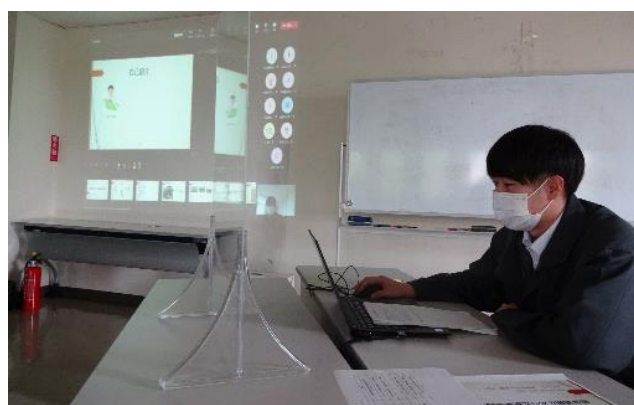
主な内容は①牧草地の草種の見分け方、②経営規模に合った農業機械の選び方、③適正施

肥と施肥設計の手法、④不適切な減肥が植生に及ぼす影響についてで、ホクレン中標津支所の3課と営農支援室が講演しました。

肥料をはじめとした各資材が高騰する情勢に合致した内容で、参加者から好評でした。



「不適切な減肥が草地の植生に及ぼす影響」について説明する営農支援室



「経営規模にあった農業機械の選び方」について説明する農機燃自生活課

● 農作業安全講習会の動画を公開 《営農支援推進課》

YouTube 内のホクレンアグリポートチャンネルで、「農作業安全講習会」の動画を限定公開しました。今回、限定公開した動画は、JA きたみらいが 6 月 28 日に開催した女性農業者研修会の中で、農研機構・積グループ長補佐が講演した「農作業安全講習会」の内容です。

動画は 3 部構成で、第 1 部と第 2 部は講演、第 3 部は「農作業事故の実習」として、実際にトラクターを使って、発生しやすい事故の事例や留意点を解説しています。農作業事故の防止に向け、ぜひ、ご覧ください。

「農作業安全講習会」再生リスト 2 次元コード



公開動画「農作業安全講習会」	収録時間
第 1 部 農作業安全	28:16
第 2 部 農作業事故実例	19:16
第 3 部 農作業事故の実習	6:36



●「アスパラガスセミナー」を訓子府実証農場で開催 《訓子府実証農場 農産技術課》

7月29日、訓子府実証農場において「アスパラガスセミナー」を開催しました。

当農場ハウスでの、アスパラガス自動収穫ロボットのデモンストレーションをはじめ、酪農学園大学の園田教授やアスパラガス生産の関係者が、栽培のポイントや道内の多収事例紹介など、生産振興に係る内容について講演しました。

当日は、アスパラガス生産地区を中心に道内 JA、生産者など約 60 名が参加し、自動収穫ロボットの今後の展望や多収に向けた栽培方法などで活発な質問や意見交換が行われ、盛況のうちに終了しました。

なお、当日の概要や資料などのお問い合わせは、農産技術課（Tel0157-47-2130）や、各支所営農支援室までお願いします。



セミナーでの講演の様子



農場ハウスで自動収穫ロボットデモを視察する参加者

●トマト・ミニトマトの研修会を圃場から Web で実施 《営農支援推進課》

7月21日に長沼研究農場において、トマトやミニトマトの栽培技術などを学ぶ Web 研修会を開催し、5名が参加しました。6月21日に開催した第1回目に引き続き開催したもので、今回は栽培技術がメインでしたが、今回の第2回目は、高温対策、収穫方法、そして病害虫などについて解説。スマートフォンを使い、農場内のトマト果実を写し、発生している病害虫を実際に見てもらうことで、理解を深めていただきました。

参加者からは、「リアルタイムにハウス内の生育状況を見られた。研修に参加するため

の移動時間も必要ないので時間を有効に使える」や「栽培管理に関して聞きたいことを質問でき、すぐに回答してもらえた」といった声がありました。

今後も、遠隔地やコロナ禍等で農場に来るのが難しい際に、ひとりでも多くの方に参加してもらえる研修方法として、開催を検討していきます。



スマートフォンによるトマトの画像

A horizontal promotional banner for 'agriport' magazine. On the left is the 'ap' logo with 'hokuren agriport' underneath. In the center is a cartoon character with a lightbulb on its head, holding a book. To the right are two QR codes: one for the 'agriport homepage' and one for the 'YouTube channel'. Text at the top right says '明日に役立つ、“わかる” 営農情報を掲載！' (Publishing useful, 'understandable' farm management information for tomorrow!). The bottom right corner has the text 'YouTubeはGoogle LLCの商標です' (YouTube is a trademark of Google LLC).

発行：ホクレン農業総合研究所 営農支援センター 営農支援推進課

Tel. 011-788-5467 E-mail. einousiensuisin@hokuren.jp